



第96回アメリカ歯周病学会共催日本歯周病学会2010年大会

The 96th Annual Meeting of American Academy of Periodontology in collaboration with the Japanese Society of Periodontology

■開催時期・場所

2010年10月30日(土)～11月2日(火)

ハワイ・コンベンションセンター ホノルル・ハワイ



☆予定プログラム☆

☆総会講演 (General Sessions)

全参加者に対する最も大きな講演

☆特定領域教育講演 (Focused Continuing Education Courses)

材料・治療手段から治療経過におよび講演

☆教育講演 (Continuing Education Courses)

治療手段等、特定分野の専門家による講演

☆先進臨床検討会 (Clinical Technique Showcases)

ワークショップ形式の臨床検討会

☆先端技術紹介 (Innovations in Periodontics)

歯周病の臨床、基礎、関連分野の革新、発展に関する講演

☆ポスター研究発表

(Research Forum Poster Session, General Poster Session; JSP ポスター)

その他に、商業展示 (Exhibition)、アメリカ歯周病学会 (AAP) 主催のパーティ、各種学会外行事が予定されています。

日本歯周病学会 (JSP) でも、日本からの参加者を対象として、懇親会 (無料) を企画しています。JSP ポスター演題の中から、「一般演題」「臨床演題」「衛生士演題」3 部門の JSP ポスター賞を設定し、懇親会時に表彰を行う予定です。

特定非営利活動法人日本歯周病学会 理事長 伊藤公一
2010AAP-JSP 大会組織委員会

○小方頼昌、村上伸也、和泉雄一、渋谷俊昭、菅野直之、関野 愉、
廣瀬哲之、船越栄次、古市保志、吉江弘正、吉成伸夫

(印は委員長)

後援 日本臨床歯周病学会

連絡先 ■日本歯周病学会 2010AAP-JSP 大会事務局 <http://www.perio.jp>
(アカデミックスクエア) TEL : 075-468-8772 FAX : 075-468-8773

e-mail : aap-jsp@ac-square.co.jp

(口腔保健協会) TEL : 03-3947-8891 FAX : 03-3947-8341
e-mail : gakkai16@kokuhoken.or.jp

(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座) 小方頼昌、高井英樹 TEL : 047-360-9365, 9550
FAX : 047-360-9362 e-mail : ogata.yorimasa@nihon-u.ac.jp

参加登録・交通・宿泊の問合せ先 ■日本旅行千葉支店
TEL : 043-227-2307 FAX : 043-225-2241 e-mail : 2010aap-jsp@nta.co.jp

● 第96回アメリカ歯周病学会共催日本歯周病学会2010年大会

The 96th Annual Meeting of American Academy of Periodontology in collaboration with the Japanese Society of Periodontology



学会参加者の皆様へ：学会およびレセプションにはアロハスタイルで参加してください。

事前参加登録をされていない場合は、AAP-JSP共催ハワイ大会会場内で当日参加登録をお願いします。

日本歯周病学会（日本旅行）を通しての参加登録は終了しました。

大会ホームページ：[【日本語ページ】](#) [【英語ページ／詳細】](#)

● 会員懇親会のご案内

大会会期中の下記日程でJSP Receptionを開催いたします。

本学会参加者はどなたでも参加出来ますので、お誘い合わせのうえ皆様ご参加下さい。

開催日：11月1日（月）午後6時から

場所：ヒルトンハワイアンビレッジにて

参加費：無料

* JSPポスター賞の表彰式も催されます



JSPポスターセッション

Astra Tech Award

アストラテック株式会社は、第96回AAP-JSPハイ大会【JSPポスターセッション】を
Astra Tech Awardとして後援しています。

Meet Doctor Program のご案内



Michael K. McGuire 先生



宮本 貴成 先生

アメリカ・ヒューストン開業
元American Academy of periodontology会長
Diplomate of the American Board of Periodontology
編集委員: Journal of Periodontology,
International Journal of Oral and
Maxillofacial Implants,
International Journal of Periodontics and
Restorative Dentistry

1999年 日本大学松戸歯学部卒業
2003年 ボストン大学歯周病学科大学院卒業
(Certificate of Periodontics)
2004年 ボストン大学口腔生物医学科大学院卒業
(Master of Science)
2004年 ボストン大学歯学部 Assistant Professor
2006年 日本大学博士 (歯学)
2008年 アメリカ歯周病学会認定医 (Board Certified)
2008年 ク莱頓大学歯学部大学院卒業 (DDS)
2009年 ク萊頓大学歯周病学科 Department Chairman
2009年 アメリカネブラスカ州にて開業

JSPポスターセッション会場内にて、経験豊富な先生方とのフリーディスカッションの機会を設けました。
日頃の臨床での疑問等をお気軽にご質問下さい。

日 時: 2010年11月1日(月) 13:30-14:00

場 所: 本ポスター掲示前

ASTRATECH
DENTAL
Get inspired



A company in the
AstraZeneca Group

JSP ポスターセッションにおける注意点

JSP ポスターセッションのポスターは、以下の期間ポスターボードに展示してください。

10月31日(日)午前7時～午後2時

11月1日(月)午前7時～午後2時

11月2日(火)午前7時～午後1時30分

(AAP のポスターセッションに関しては、AAP ホームページをご覧ください。)

ポスター発表スケジュール：

ポスター貼付：10月30日(土)午前11時～午後5時

JSP ポスター発表者ディスカッション：11月1日(月)午後12時半～2時

ポスター撤去：11月2日(火)午後5時以降に撤去されていないポスターについては撤去・処分されます。

ポスター発表会場までのアクセス：

ポスターセッションは、ハワイコンベンションセンターの展示ホールで行われます。10月30日(土)にポスター設置のため展示ホールに入場できるのは筆頭演者に限ります。同伴の方は入場禁止となりますのでご了承ください。展示ホールでポスター設置している間は、つま先が隠れる靴をお履きいただきますようお願いします。発表者は、10月30日(土)のポスター設置日に展示ホールへ入場する際、バッジと“Poster Presenter”のリボンが必要となります。筆頭演者の方のみリボンをお受取りいただき、その他の先生方は、登録用紙や証明証を発行している登録ブース内にある JSP カウンターにてバッジをお受取りください。

発表要項：

- 1 . JSP のポスター設置時間は、10月30日(土)午前11時から午後5時までです。ポスターの展示期間は、10月31日(日)～11月2日(火)の午前7時から午後2時まで(11月2日は午後1時半まで)です。
- 2 . 発表者はポスター設置中の展示ホールに入る際に、つま先が隠れる靴を着用してください。
- 3 . 発表者に提供されるポスター発表用のコルクボードの大きさは、2.318m × 1.13m です。各ポスター発表者は画びょうを含め持参される持ち物について責任をもって管理してください。コルクボードには、直接図表や文字を記入しないでください。

4 . JSP のポスター発表者の展示場所が決められておりますので、各自決められた展示場所にポスターを設置してください。

5 . ポスターに入れるイラスト・図表等は少なくとも約 1.5m(5 フィート)の距離から必ず見える大きさで作成下さい。重量のあるボードや同様なボード等についてはコルクボードに負荷がかかりますので使用しないでください。手書きで作成される場合は、大きめのフォントで作成ください。図表は簡潔に、カラフルに、見やすく作成してください。

6 . 図表、グラフ、イラスト(写真または図表)等は、プロジェクトの研究デザイン、手順、及び結果が明確に分かるように作成ください。図表や写真的説明文は短く、少ない見出いで、文字の大きさは最低 72 ポイント以上とし、全て太字かつ大文字で表記してください。数字や文字または矢印により研究内容を一連の流れとして示していただくことをお薦めします。

7 . ポスターセッションではより詳細で深い内容の討論を行う場ですので、発表者は、参加者から受ける特別な質問の討論に集中することができるよう、ポスター発表の内容については、解説が必要なく理解できる程度までわかりやすく作成してください。

8 . 発表者は、11月1日(月)午後12時半～2時までの発表時間用に、各自の研究についての簡単な発表をご準備下さい。これは、ポスターの周りに参加者が多く集まってきた際に発表を行えるようにするためです。

9 . 印刷物は配布していただくことが可能ですが、部数については 50 ~ 100 部ほど用意しておかれることをお薦めします。発表者は商品やサービスの販売、注文やそれに関わる情報を提供することは禁止されています。

10 . 全ポスター発表者は、11月2日(火)午後5時までに必ずポスターを撤去してください。午後5時以降に撤去されていないポスターについては撤去・処分されます。

※ポスターの大きさが変更になりました。

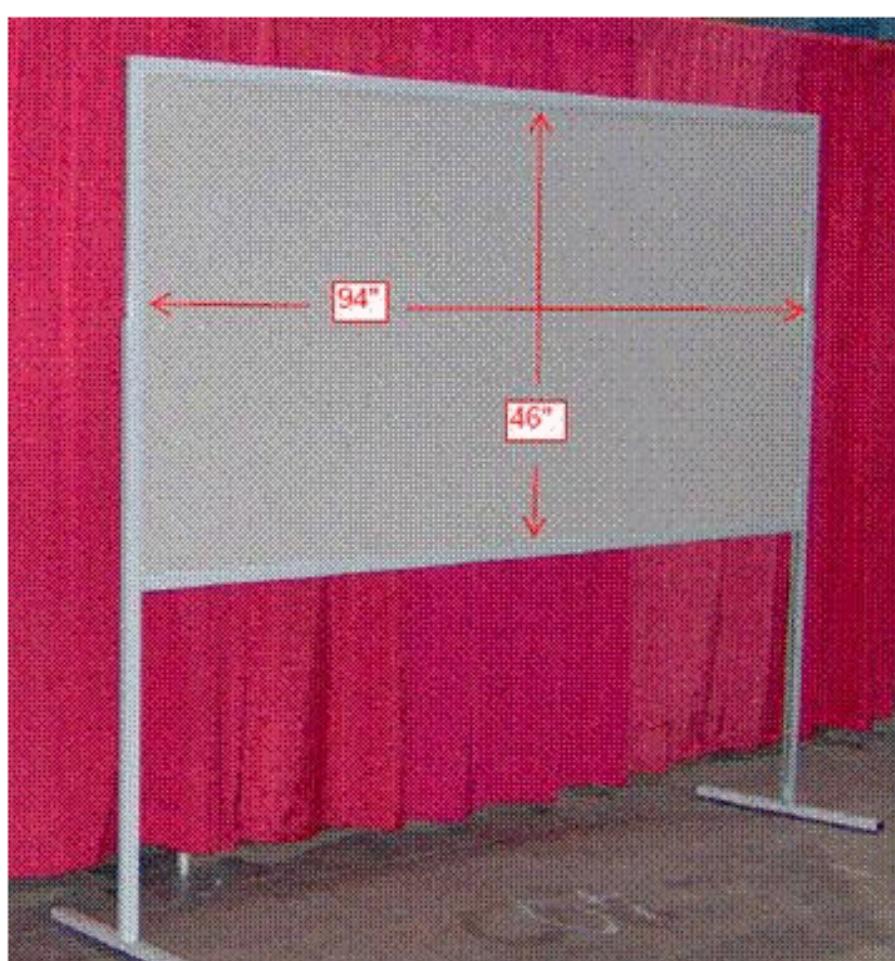
1. ポスターのサイズは高さ1.13 m、横幅 2.318 m です。

JSPポスターは、10月31日（日）7:00 amから11月2日（火）の13:30 pmまで掲示して下さい。

JSPポスター発表者は、11月1日（月）12:30 pm～2:00 pmの間、ポスター前でポスター発表をして下さい（AAP主催のResearch Forum Poster Sessionとは時間が異なります）。発表者は"Poster Presenter" のリボンを付けて下さい。

2. JSPポスター賞の最終選考に残った演題（一般演題；G-01～G-15、臨床演題；R-01～R-15、歯科衛生士演題；H-01～H-07、計37演題）の発表者は、最終選考を行うため、10月31日（日）の12:00 pm～2:00 pmの間、ポスター前で待機して下さい。

3. ポスター貼付用の画鋲は各自でご準備ください。ポスターはコルク製ですので、直接図表や文字を書かないで下さい。



第 96 回 AAP-JSP ハワイ大会 ポスター発表者一覧

【一般演題】

ポスター 番号	一般演題
G-01	DNA methylation status of the interleukin-6 gene promoter in periodontitis Kohei Ishida, Tetsuo Kobayashi, Tomoko Yokoyama, Yasutaka Komatsu and Hiromasa Yoshie
G-02	Oxidized low-density lipoproteins enhances IL-8 production in gingival epithelial cell Kazushige Suzuki, Yusuke Sakiyama, Yu Nagahama, Michihiko Usui and Matsuo Yamamoto
G-03	Genetic influence of serum interleukin-6 and its soluble receptor levels Yasutaka Komatsu, Tetsuo Kobayashi, Yasuko Shimada and Hiromasa Yoshie
G-04	Periodontal treatment decreases plasma level of oxLDL and oxidative stress Naofumi Tamaki, Takaaki Tomofuji, Daisuke Ekuni, Reiko Yamanaka and Manabu Morita
G-05	Periodontal treatment increases serum adiponectin level in type2 diabetes patients. Pariksha Bharti, Sayaka Katagiri, Hiroshi Nitta, Toshiyuki Nagasawa , Hiroaki Kobayashi and Yuichi Izumi
G-06	The mechanism by which Porphyromonas gingivalis is involved in preterm-birth Kozue Hasegawa, Fumi Tateishi, Toshiaki Nakamura, Yumiko Nakajima, Masato Kamitomo, Kazuya Kawamata, Tsutomu Douchi, Masayuki Hatae and Kazuyuki Noguchi
G-07	Periodontal treatment improves arterial stiffness Takako Nakajima, Tomoyuki Honda, Takafumi Okui, Keiko Kajita, Hisanori Domon, Naoki Takahashi, Tomoki Maekawa, Koichi Tabeta and Kazuhisa Yamazaki
G-08	Growth and differentiation factors existed in porcine periodontal ligament tissues Yuji Matsushima, Kazuhiro Gomi, Ayako Kakegawa, Shinichiro Oida and Takashi Arai
G-09	Periodontal regeneration by transplantation of adipose tissue derived stem cells. Tomoko Hashikawa, Masao Ozasa, Tomoaki Iwayama, Masahiro Kitamura, Yoshio Shimabukuro and Shinya Murakami
G-10	Bone Regeneration with Synthetic Ameloblastin Peptide Takashi Takata, Shinji Iizuka, Masaë Kitagawa, Yasusei Kudo and Mutsumi Miyauchi
G-11	Characterization of human periodontal ligament-derived cell lines. Rieko Nishihara, Ryosuke Koshi, Seiichiro Okutsu, Yoshiaki Hujisaki, Masatake Asano and Koichi Ito
G-12	Enhanced compatibility with periodontal ligament cells to chemically-modified titanium surface Takashi Kado, Tatsuhiko Hidaka, Hideki Aita, Miyuki Sakata, Kazuhiko Endo and Yasushi Furuichi
G-13	The effect of Porphyromonas gingivalis extracts on hepatocytes and macrophages. Mayuko Takano, Naoyuki Sugano, Rieko Nishihara, Teruko Shimada and Koichi Ito
G-14	TGF- β signaling regulates mineralization of periodontal ligament cells Takanobu Kawahara, Motozo Yamashita, Tetsuhiro Kajikawa, Yuhei Hashimoto, Satoru Yamada, Masahiro Kitamura and Shinya Murakami
G-15	Adherence of Porphyromonas gingivalis to endothelial cells through E-selectin Toshinori Komatsu, Keiji Nagano, Takanori Eguchi, Makoto Hagiwara, Sshinsuke Sugiura, Naomi Tanigawa, Fuminobu Yoshimura, Yasushi Furuichi and Kenji Matsushita

G-16	Effect of periodontal therapy on oral health-related quality of life Atsushi Saito, Yasuo Hosaka, Momomi Kikuchi, Mayako Akamatsu, Chie Fukaya, Hiroki Hayakawa, Shinya Matsumoto, Atsushi Ida, Kei Oota, Koushu Fujinami and Taneaki Nakagawa
G-17	Serum cytokine and periodontal profiles related to rheumatoid arthritis activity Tetsuo Kobayashi, Akira Murasawa, Yasutaka Komatsu, Tomoko Yokoyama, Kohei Ishida, Asami Abe, Kouji Yamamoto and Hiromasa Yoshie
G-18	Releasing Incision Examined from the View Point of Microcirculation. Takahiro Nobuto, Yoshihiro Nishikawa, Yoshihiro Teranishi, Takeshi Sasaki and Mituharu Inoko
G-19	Production of cytokines in human periodontal ligament cells Toshiro Yamamoto, Masakazu Kita, Kenta Yamamoto, Yuki Akamatsu, Fumishige Oseko and Narisato Kanamura
G-20	Cytokine production in the murine heart with <i>P. gingivalis</i> infection Yuki Akamatsu, Toshiro Yamamoto, Kenta Yamamoto, Fumishige Oseko, Masakazu Kita and Narisato Kanamura
G-21	Study on the decontamination methods of dental implant surface Kazuhiro Yatabe, Junichi Tatsumi, Shogo Nishimura, Munehiko Ro, Makiko Ishii, Kouichirou Mikami, Munetaka Narita, Joichiro Hayashi and Kitetsu Shin
G-22	Suitability of 4-META/MMA-TBB resin for obtaining membrane adhesion to tooth in guided tissue regeneration Mikio Ota, Sachiko Tomita, Shigeki Yamamoto, Yasuhiko Amano, Ken Takahashi, Yoshihiro Shibukawa and Satoru Yamada
G-23	In vivo experimental model of human gingiva using immunodeficient mice Y.Kamata, J.Saruta, N.Onozawa and K.Tsukinoki
G-24	PPARgamma polymorphism and periodontitis in pregnant Japanese women Noriko Sugita, Emi Hirano, Akira Kikuchi, Yasuko Shimada, Jun Sasahara, Ruriko Iwanaga, Kenichi Tanaka, and Hiromasa Yoshie
G-25	Lymphatic architecture of human gingiva free gingiva Yoshinori Ando, Akira Fujimura, Osamu Murai, Takashi Yaegashi, Yohichiro Nozaka and Kazushi Kunimatsu
G-26	Immediate placement and provisionalization with ovate pontic of single implants Tetsuya Nishida, Kyoko Mori and Koichi Ito
G-27	Regeneration of class furcation defects with porous carbonate apatite. Keiichi Kanayama
G-28	MK615 attenuates <i>P. gingivalis</i> lipopolysaccharide-induced IL-6 release in RAW264.7 cells Yoko Morimoto-Yamashita, Masayuki Tokuda and Mitsuo Torii
G-29	Anti-inflammatory effect of C2-ceramide in human gingival fibroblasts Sumi Nakao and Yorimasa Ogata
G-30	Histological Detachment of New Cementum after Different Periodontal Surgeries Hiroyuki Harahashi, Tomoomi Odajima, Ryohei Handa, Masaru Henmi and Masamitsu Kawanami
G-31	The Effects of Xylitol administration on trabecular bone in Rat Hirokazu Sato and Yukihiro Numabe
G-32	Role of homeostatic inflammation for maintenance of the Junctional Epithelium Yasumi Tsukamoto, Michihiko Usu, Matsuo Yamamoto and Masanori Nakamura

G-33	Collection and Culture of Bone Marrow Multipotent Mesenchymal Stromal Cells Hideki Takai and Yorimasa Ogata
G-34	Effects of Interleukin-11 on Bone Sialoprotein Gene Transcription Shuang Wang and Yorimasa Ogata
G-35	Relationship between human gingival tissues and the renin-angiotensin system. Toshiaki Nakamura, Kozue Hasegawa, Kenji Sakoda, Takashi Matsuyama and Kazuyuki Noguchi
G-36	Effects of Periodontal Treatment on Systemic Conditions in Diabetic Patients Joichiro Hayashi, Hideharu Otsuka, Satomi Nanba, Hisanori Omura, Kazuhiro Yatabe, Atsushi Matsuda, Seiichi Goto, Akihiko Hasegawa and Kitetsu Shin
G-37	TLR2 dependent inflammatory response by Actinomyces viscosus is attenuated by Naringenin Eri Shimada, Hideo Kataoka, Masakazu Takahashi, Matsuo Yamamoto and Takeshi Igarashi
G-38	The influence of Porphyromonas gingivalis gingipains on the biofilm of Aggregatibacter actinomycetemcomitans Kei Takasaki, Mayumi Miura, Osamu Fujise, Takafumi Hamachi and Katsumasa Maeda
G-39	Antimicrobial effect of povidone-iodine on periodontopathic bacterial biofilm Yasuo Hosaka, Chie Fukaya, Ryo Maeda, Asako Makino, Atsushi Saito, Kazuyuki Ishihara and Taneaki Nakagawa
G-40	Anandamide had bone metabolism functions through TRPV1 receptor and NF- κ B signaling pathway Chihiro Haruta, Hiroaki Kobayashi, Takeshi Kasama and Yuichi Izumi
G-41	CCL7 promotes osteoclastogenesis via activation of NF- κ B and NFAT. Michihiko Usui, Yukie Hayashi, Ryoichi Fujihara, Yoshimasa Okamatsu and Matsuo Yamamoto
G-42	Characterization of the amelogenin binding proteins Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Takaharu Taketomi, Takafumi Hamachi and Katsumasa Maeda
G-43	Clinical parameters at reevaluation is related to the refractory periodontitis Tomohisa Matsumoto, Keisuke Nakashima, Kosuke Muraoka and Makoto Yokota
G-44	The novel gene required for natural competence in Aggregatibacter actinomycetemcomitans Ayako Tanaka, Osamu Fujise, Mayumi Miura, Takafumi Hamachi and Katsumasa Maeda
G-45	The effect of anti-Dkk1 antibody on the Wnt/b-catenin signaling pathway Mari Kobayashi, Etsuko Matsuzaki, Takafumi Hamachi, Shunji Hiratsuka, Yoshitomi Aida and Katsumasa Maeda
G-46	The effect of sphingosine-1-phosphate on osteoblast differentiation Shunji Hiratsuka, Etsuko Matsuzaki, Mari Kobayashi, Takafumi Hamachi, Yoshitomi Aida and Katsumasa Maeda
G-47	The relationship between periodontal disease and systemic, psychological conditions Kosuke Muraoka, Keisuke Nakashima, Masakatsu Tsunomachi, Takesuke Doutsu, Yoshihiro Ishida and Makoto Yokota
G-48	The application of synthetic collagen in bone regeneration Daisuke Kimura, Shunsuke Baba and Masatoshi Ueda
G-49	Regulation of Bone Sialoprotein Gene Transcription by IGF-II Yoko Sasaki and Yorimasa Ogata
G-50	Longitudinal changes in periodontal conditions in Elderly in Nursing Home Satoshi Sekino, Takeshi Kikutani, Fumiyo Tamura, Akiko Hisano, Yuzo Fujita and Yukihiro Numabe
G-51	Plaque removal efficacy of two types of sonic toothbrushes Jyunya Ota, Chie Fukaya, Syunsuke Kasai, Mayako Akamatsu, Yasuo Hosaka and Taneaki Nakagawa

G-52	The importance of restorative form on periodontal tissue. Fumihiko Iino
G-53	Examination of Bruxism Logger Haruka Inoue, Satoshi Kajiki, Masayuki Ozasa, Koji Yanagisawa, Kanako Gondo, Takashi Inoue, Yoshiaki Matsufuji, Minoru Sasamoto, Megumi Koga, Tokuya Onitsuka, Asushi Nagai, Takeo Taniguchi, Hiroshi Katoh and Ryuji Sakagami
G-54	Effect of azithromycin to gingival and periodontal ligament fibroblasts Kazuhiro Gomi, Takao Yamaguchi, Takatoshi Nagano, Yasuko Momoi and Takashi Arai
G-55	Effect of occlusal interference on salivary stress markers Taisuke Akimoto, Tomohisa Matsumoto, Kosuke Muraoka, Keisuke Nakasima and Makoto Yokota
G-56	Fibrogenic effect of nicotine from smoking on human periodontal tissue Hiroko Takeuchi, Etsuko Murakashi, Satoshi Kubota, Masatoshi Tachibana, Masataka Okabe, Masaharu Takigawa and Yukihiro Numabe
G-57	Effect of Ultrasound on the Proliferation and Differentiation of RBMSCs Norikazu Munemasa, Soichiro Mano, Rika Katayama, Kazuto Iwasaki, Hiroyuki Takahasi, Kazuhiro Tago, Hiroshi Tsujigami, Akira Sugaya, Hideyuki Negishi, Toshio Kawase and Shinji Deguchi
G-58	Ultrastructural and Immunohistochemical Studies of Alveolar Bone Periosteal Cells Spheroids Kazuhiro Tago, Yukiko Koke, Kazuyoshi Higashi, Hiroshi Tsujigami, Akira Sugaya, Osamu Takahashi and Shinji Deguchi
G-59	BMP 2 Regulation of Bone Sialoprotein Gene Transcription Naoko Kato, Youhei Nakayama and Yorimasa Ogata
G-60	VPA enhances innate immune response to LPS by HMGB1 release. Shinsuke Sugiura, Takanori Eguchi, Yuichi Ishihara, Toshinori Komatsu, Makoto Hagiwara, Naomi Tanigawa, Hiroki Mizutani, Kenji Matsushita and Toshihide Noguchi
G-61	Effect of atherosclerogenesis by SAA in ApoE efficient mice. Keita Kubokawa, Eisaku Nishida, Hiroyuki Kamijyou, Akira Taguti and Nobuo Yoshinari
G-62	Effects of FGF-2 and BMP-2 on PDL derived cells Tomohide Ueyonahara
G-63	In silico detection of subgingival plaque bacteria in extra-oral microbiota Atsushi Nagai, Haruka Inoue, Kimiko Ohgi, Yoshiaki Matsufuji, Kohji Yanagisawa, Masayuki Ozasa, Nana Mori, Hiroshi Murakami, Kanako Gondoh, Jun Takenaka, Takashi Inoue, Satoshi Kajiki, Megumi Koga, Tokuya Onitsuka and Ryuji Sakagami
G-64	Development of a Photocurable Material for the Periodontal bone Defects Chie Fukaya, Yasuhide Nakayama, Yasuo Hosaka and Taneaki Nakagawa
G-65	Periodontal Therapy is Effective for Antihypertensive on Hypertensive Patients. Maki Tanaka, Yoshie Tanaka, Yukari Makishima, Yuko Takahashi, Sachiko Tajima and Toshiaki Yoshino
G-66	Safety of acid electrolysis water as an anti-plaque agent in mice Chihiro Morita, Tetsuya Nishida and Koichi Ito
G-67	A newly designed breath detector for halitosis. Masatoshi Ueda, Daisuke Kimura, Nobuhiro Shigematsu, Michiko Noguchi and Masanori Shiraishi

G-68

Regenerative therapy of intrabony defects after antibiotic therapy: clinical effects

Naoya Sanjoh

第 96 回 AAP-JSP ハワイ大会 ポスター発表者一覧

【臨床演題】

番号	臨 床 演 題
R-01	When to Start Root Planing: Case Report Akira Makino
R-02	Saving Hopeless Teeth Utilizing Growth Factor Enhanced Matrix Masahiko Nikaido
R-03	Classification of tooth extraction sockets and indication for ridge preservation Hiroshi Okuda
R-04	Minimally Invasive Alveolar Ridge Preservation/Augmentation Procedure (Open Barrier Membrane Technique) Motofumi Yamashita, Wakaho Shibato, Yuko Ishikawa, Shinichiro Horita, Noriaki Takei, Yuya Sasada, Kosuke Takao and Eiji Funakoshi
R-05	A case report generalized aggressive periodontitis followed by periodontal regenerative therapy for a long-term follow up Hidetaka Kimura
R-06	Guided Bone Regeneration A unique technique of Releasing incision by Scissors Technique Mitsuharu Inoko
R-07	Aggressive periodontitis patient with diabetes mellitus for 24years follow-up Jiro Hirano
R-08	New surgical approach to cover exposed root surface Yoshihiro Iwano and Koichi Ito
R-09	Utilization of CBCT for Periodontal Regenerative Therapy Takahiro Taniguchi
R-10	Successful Periodontal Regeneration by FGF-2 A Long-term follow-up Case Report. Masami Ninomiya, Satoshi Yoneda, Jun-ichi Kido and Toshihiko Nagata
R-11	Evaluation of marginal bone loss around platform switching implants Masayuki Narukawa, Hitoshi Murabe, Tetsuhide Ozaki, Nobuko Katayose, Masayuki Oka, Kazuhiko Takayama and Shigeto Ozawa
R-12	Long-term change of mandibular and second molars treated by orthodontic-upright. Kenji Wakabayashi
R-13	Regenerative therapy in severe periodontitis associated with orthodontic treatment Shingo Nagasawa and Toshiyuki Nagasawa
R-14	Long-term follow-up of a patient with moderate chronic periodontitis Toshihiro Takahashi
R-15	Follow-up of patient with aggressive periodontitis over a 19-year period Mitsutaka Funakoshi and Keiko Funakoshi
R-16	A case report of open barrier membrane technique for socket preservation. Shigeru Yoshida, Kazushi Yasumasu, Ayako Inoue, Motoshi Miyazaki, Koji Maki and Nobuyuki Nonoshita

R-17	Properties of lip-closing force in healthy elderly-people Isoko Ishihara, Yuji Masuda, Megumi Oishi, Masato Yamaguchi, Kumiko Nakatsuka, Takahito Takamura, Yu Kawai and Nobuo Yoshinari
R-18	Five-step Treatment of Periodontitis Shinichi Matsushita, Machiko Yamamoto, Nobuki Minamizaki, Takahiro Kunihara, Rokuyoshi Wakisaka and Noriko Wakisaka
R-19	Patients with orthodontic treatment using a non-surgical periodontal therapy Shigeharu Kondo and Yuko Kondo
R-20	Prevention of bone tissue resorption by platform shifting Kazutaka Fukushima
R-21	Periodontal regeneration therapy focused on esthetic outcome Morihiro Miyamae
R-22	Treatment of intrabony defects with EMD or rh-PDGF- :Case report Takanori Ishii
R-23	The Interface of Restorations and Periodontal Tissue Hiroyuki Kibayashi
R-24	Implant treatment based on the concept of periodontal therapy . Mari Nakaya
R-25	Combination regenerative therapy to the periodontal defect; A case report Shoji Ishitani
R-26	Localized ridge augmentation using a mandibular bone block. Takeya Uchida, Akinari Kabe, Misayo Takashima, Atuko Suzuki and Koichi Ito
R-27	Two cases of immediate loading of implants in severe periodontitis. Toshio Takuma, Keiji Oishi and Toshihiko Nagata
R-28	A conservative therapy for poor prognostic teeth in a severe chronic periodontitis Hiroyuki Saida
R-29	Sonic toothbrush and mastic dentifrice are useful for chronic periodontitis Hisashi Watanabe, Satsuki Hagiwara, Tomohisa Fukuda and Yuichi Izumi
R-30	Multiple implant treatment in the esthetic zone Haruhiko Ono
R-31	The new concept of occlusal adjustment Atsushi Otake
R-32	Application of Er:YAG laser in Semi-lunar repositioned flop procedure Akira Tsukui and Hisashi Watanabe
R-33	Root resection therapy for furcation involvements in periodontal prosthesis Hirokazu Arita
R-34	Follow-up of therapy for a young patient with aggressive periodontitis Yorinobu Ikeda
R-35	Peri-implant evaluation of implant and adjacent teeth : a clinical study Toshiyasu Muramatsu

R-36	Effects of modified free gingival graft as pretreatment for implants. Yutaka Yamada, Tetsuya Nishida, Syuichi Sato and Koichi Ito
R-37	Albumin and Periodontal Health in Head and Neck Cancer Patients Takayuki Maruyama, Reiko Yamanaka, Michiko Furuta, Daisuke Ekuni, Nobuyoshi Mizukawa and Manabu Morita
R-38	Immediate Implant Placement on Regenerated Osteoid Tissue Yoshiaki Hasegawa
R-39	Aesthetic Rehabilitation by Interdisciplinary Approach. Hiroyuki Konobu and Ryoko Suzuki
R-40	Comparison of beta-TCP and EMD for periodontal regenerative surgery Tomoko Katayama, Tatsuaki Matsunaga, Atsushi Nagai, Ryuji Sakagami and Hironobu Sato
R-41	Development of C-splint denture to prevent tooth mobility during SPT. Makoto Yokota, Taiji Nakamura, Kousuke Muraoka, Naobumi Ushijima, Yosiyuki Tashiro, Junro Tahara, Mariko Kiyama and Keisuke Nakajima
R-42	Regenerative therapy of intrabony defects after antibiotic therapy: a case report Hiroyuki Yoshino

第 96 回 AAP-JSP ハワイ大会 ポスター発表者一覧

【歯科衛生士演題】

番号	歯科衛生士演題
H-01	Approach to gingival recession with a non-surgical treatment Masami Satou, Kazuyo Ikeda and Masahiko Ikeda
H-02	Improvement of Chronic Periodontitis Followed by GTR and Dental Implant Megumi Toyoda, Etsuko Nakamura, Kyoko Matsumoto and Yorimasa Ogata
H-03	Relationship between Oral Malodor and the Menstrual Cycle Aki Kawamoto, Naoyuki Sugano, Midori Motohashi, Seiko Matsumoto and Koichi Ito
H-04	Periodontal management in a patient with thrombasthenia: a case report. Kumiko Kizaki and Hideki Ohyama
H-05	“Teaching is Learning” in periodontal treatment for dental hygiene students Yuki Ohara, Masayo Sunaga and Atsuhiro Kinoshita
H-06	Plaque removal efficacy of a sonic toothbrush in periodontal disease. Miyuki Misawa, Akinori Muto, Nana Ikegami, Yuki Ebie, Yuka Nishikubo, Michiko Sekiguchi, Narumi Okamoto, Toshi Komatsu and Nobuo Yoshinari
H-07	Newly Designed Dental Model for Practice of Periodontal Pocket Probing. Masayo Sunaga, Keiko Kondo, Toshiko Adachi, Yoshiko Miura, Akiko Horie and Atsuhiro Kinoshita